

# 学校・地域を舞台に子どもが育つ 教育支援活動を考える

学校支援センターや放課後子ども教室の活動を調整するコーディネーターの養成や、ボランティア、スタッフの資質・能力の向上を図る研修です。

とき

10月31日(木)

内容

○10:00～12:00 講義・事例発表①

「地域を舞台に教育支援活動を考える」

講師：伴野博美氏（杉並区学校支援本部・本部長チーフコーディネーター）

○13:00～14:00 事例発表②

「活動事例から学ぶコーディネーターの役割」

講師：金子春江氏（館林市放課後子ども教室「北小学舎」事務局長）

○14:00～15:00 講義・演習

「気になる子どもの理解とその対応」

講師：坂西友秀氏（埼玉大学・教授(教育学部)）

○15:00～16:00 班別協議

「良好な人間関係を目指して」

定員

50名  
(先着順)

受講料

無料

会場

群馬県生涯学習センター

第1研修室(4階)

(裏面に申込方法があります)

対象

- 学校支援センターコーディネーター・ボランティアリーダー
- 放課後子ども教室コーディネーター・教育活動サポーター・教育活動推進員
- 学社連携推進担当教諭、各市町村教育委員会担当者 等



## □ 研修プログラム

午前の部	
1	<p>10:00～12:00 講義・事例発表① 「地域を舞台に教育支援活動を考える」 講師：伴野博美氏</p> <p>○杉プラン(学校支援本部)の組織や実践を通して、子どもへの支援や保護者との関わり方、学校との信頼関係の構築等、先導的事例について学びます。</p>
午後の部 ◎コーディネーター：坂西友秀氏	
2	<p>13:00～14:00 事例発表② 「活動事例から学ぶコーディネーターの役割」 講師：金子春江氏</p> <p>○学習面や安全面、経営面等の系統的な役割分担に基づく自主運営の方法や、活動におけるコーディネーターの役割について学びます。</p>
3	<p>14:00～15:00 講義・演習 「気になる子どもの理解とその対応」 講師：坂西友秀氏</p> <p>○落ち着きに欠ける子や問題行動をとる子の気持ちの理解や支援の仕方を講義やロールプレイングを通して学びます。</p>
4	<p>15:00～16:00 班別協議 「良好な人間関係を目指して」</p> <p>○子ども同士・子どもと大人・コーディネーターとスタッフ等の良好な人間関係を築くために、活動における課題を出し合い、その解決法を話し合います。</p>

## □ 講師紹介

### 伴野博美氏

(杉並区学校支援本部本部長チーフコーディネーター・文部科学省社会教育アドバイザー)  
平成14年から杉並区学校教育コーディネーターとして活動し、区で最初の「すぎっ子くらぶ」を立ち上げ、平成16年から拠点リーダーとして子どもの居場所づくりに関わる。平成19年度から学校支援本部本部長として学校と地域の連携・協働のプログラムを展開中。

### 金子春江氏

(館林市放課後子ども教室「北小学舎」事務局長)  
平成24年3月に明和町役場を退職。同年4月に、市町村が設置する「放課後子ども教室」をモデルに、教員・保育士経験者らとともに、「第二の人生を地域のために生かしたい」という思いで開校。  
公的補助を受けず青少年の健全育成を目的に館林邑楽武道館にて活動中。

### 坂西友秀氏

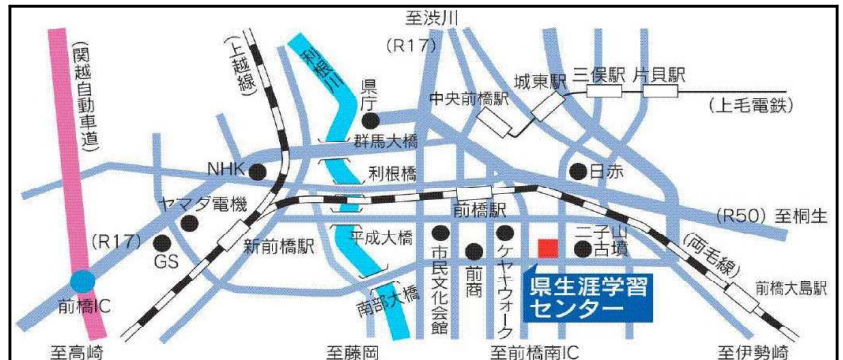
(埼玉大学・教授(教育学部))  
社会心理学、教育心理学を専攻し、人と人の関わり合いとコミュニケーションの意味と重要性(いじめ問題を含む)や、地域の青年の生活と活動を青年団と係わりながら実践的に研究。他方で、留学生の受け入れや国際交流、人種的な偏見や差別の問題も取り上げ、心理学史の研究を並行して進めながら、解決の糸口を探っている。

## □ 申込方法

電話・FAX・メールで開催日の前日までにお申込みください。  
①氏名 ②住所 ③電話番号 ④ファックス番号 ⑤年齢(年代) ⑥職業・所属等をお伝えください。

## □ 問合せ・申込先

群馬県生涯学習センター  
学習振興係  
〒371-0801 前橋市文京町2-20-22



**TEL 027-224-5700**

**FAX 027-221-5000**

メール: nakajima-tu@pref.gunma.lg.jp

ケータイでお申込を!



## 平成25年度 教育支援活動コーディネーター等研修会 申込用紙

ふりがな 氏名		男・女	年齢(年代)	代
住所	〒	所属団体等(役職)		
電話		FAX	-----	

※上記の個人情報は、本事業に関する連絡と個人を特定しない統計資料のみに使用します。